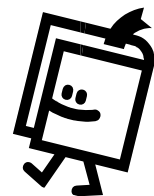


図書館 News



2015年 1月23日 矢上高校図書館

No. 9



新しい年を迎えました。今年も矢高図書館をよろしくお祈いします。
慌ただしく過ぎていく三学期ですが、読書に調べものに勉強に、そして
ひと息つきに…図書館へ足を運んでください。

読書アンケートありがとうございました

昨年行った「矢高読書アンケート」。ご協力、ありがとうございました。集計結果は、2学期末に図書委員会作成の図書館だよりでお知らせしました。図書館入口のミニ展示コーナーでは、アンケートをもとに矢高生が選んだ「好きな作家」の著作を置いています。

アンケートでは図書館に入れてほしい本などの要望も色々書いてくれていました。予算の都合などもあり全てのリクエストに応えることは難しいですが、今後検討して入れていきたいと思っています。おたよりなどに載せるのでチェックしてください。また、すでに入っている本もあるので、図書館へ足を運んで手に取ってみてください。

図書館への要望やリクエストはいつでも受け付けているので、どんどんみなさんの声をお寄せください！



図書館イベント「フキクリスマス会」



12月19日終業式の日放課後、図書館で図書委員会主催のフキクリスマス会を行いました。吹奏楽部によるミニコンサートと、町内のボランティア「ちいさなろうそくの会」の日高豊美さんによる、ストーリーテリングでした。

ステキな音色とお話にとっても癒された時間となりました。また図書館でいろんなイベントを企画したいと思っているので、ぜひ来てください。「こんなことしたい・してほしい」などの声、大歓迎です。



《新着図書紹介》

教職員互助会より寄贈していただいた本と本校第6期普通科卒業生からの寄付より購入した本です。

【 1. 哲学・宗教 】

ミッキーマウス 幸せを呼ぶ言葉

★アラン「幸福論」笑顔の方法★

ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社 // 監修

(角川書店)「その気になれば 人生楽しいことだらけ」

【 4. 自然 】

わかっちゃう図解 遺伝子 都河明子 // 著

(新紀元社)「遺伝子ってなに?」「役割はなに?」などの基本的なことから「縁結び遺伝子があるって本当?」「日本人の遺伝子がマラソン向きって本当?」などの気になる疑問まで、医学博士の著者が分かりやすい解説と図解で答えていきます。

【 6. 産業 】

21歳男子、過疎の山村に住むことにしました

水柿大地 // 著 (岩波ジュニア新書)

大学二年の時、彼女にフラれたことをきっかけに自己分析をはじめた著者。その結果、大学を休学し「地域おこし協力隊」として岡山県美作市で活動することに。そこで出会った様々な人たちと出来事。そして、それを通して変わっていく著者の想い。

【 7. 芸術・体育 】

怖い絵 中野京子 // 著 (角川文庫)

16世紀から20世紀の西洋名画に隠された秘密、そして怖い物語。今までにない絵の鑑賞法を体感してみてください。

ことばはいらない～Maru in Michigan～

ジョンソン祥子 // 著 (新潮社)

兄弟のように育った犬のマルと著者の息子の一茶くん。ふたりの日常を切り取った写真集。とにかくかわいい。癒されます。

おり手紙 折ってわたせる33の手紙

ショートケーキ, 清水あかね // 著 (飛鳥新社)

ハートやケーキにシャツ、ひっぱって開けるしかけ手紙まで☆いろんな形のおり手紙を紹介しています。毎日のメモやちょっとしたメッセージをステキにアレンジしてみてください♪

音楽の名言名句事典 朝川博, 水島昭男 // 編著

(東京堂出版)「作曲家の言葉」「芸術家・思想家の言葉」「演奏家の言葉」「音楽の森の言葉」に分けてそれぞれ時代順に名言名句を紹介。その言葉が生まれた背景も解説しています。

【 9. 文学 】

平安女子の楽しい!生活 川村裕子 // 著

(岩波ジュニア新書)千年前、平安時代の女子「平安女子」はどんな生活を送っていたのでしょうか。現代女子にはありえないこと、共感できること、今の生活に活かせるようなことなどなど…楽しく読めて学べる一冊。

SWITCH インタビュー 達人達

瀬戸内寂聴×EXILE ATSUSHI (びあ)

たんぼるぼる(かぼん BOOKS)

雪舟えま // 著 (短歌研究社)

「雪よ わたしがすることは運命がわたしにするのかもしれぬこと」

中原中也(日本語を味わう名詩入門6)

萩原昌好 // 編、出久根育 // 画 (あすなる書房)

「汚れちまった悲しみに/今日も小雪の降りかかる…」中原中也さんの有名な詩ですが、他にも名詩があります。解説付きで紹介☆

十字架 重松清 // 著 (講談社文庫)

ある日「僕」の同級生が死を選んだ。遺された手紙には「僕」を含む4人の名前があって、それぞれに「ありがとう。」「ゆるさない。」「ごめんなさい。」という言葉が書いてあった。そこに込められた想いは…。そして「僕」はこの先の人生をどう歩むのか。

水平線のぼくら 天使のジャンパー 仁木英之 // 著

(角川春樹事務所)

奄美大島

ノルディックスキー

青春小説!

BORDER 警視庁捜査一課殺人班捜査第4係

古川春秋 // 小説、金城一紀 // 原案 (角川文庫)

「あなたを殺したのは誰ですか?」

ある銃撃事件に巻き込まれ、こめかみに銃弾を受けた石川安吾。生死の境をさまよひ、奇跡的に目覚めた石川は「死者が見え、対話ができる」という能力を身につけていた。その能力を使い、事件の真相にせまっていくが…。